

安平町議会議長

牧田 弘満



新年を迎えるにあたり、町民の皆さまに謹んでごあいさつを申し上げます。

安平町に甚大な被害をもたらした、北海道胆振東部地震の発生から2度目の新年を迎えました。

これまで経験したことのない未曾有の大地震から約1年4か月となりますが、今も仮設住宅やみなし仮設住宅などで不自由な生活の中、正月を迎えられていることとお察し申し上げます。

発災後、議会は一丸となって町民の皆さまの声に真摯に耳を傾け、そして寄り添い、生活の安定や1日も早い復旧・復興に向けて、行政へ要請を行い、そして行政と

もに北海道や国に対して要望活動を行って参りました。また、12月の議会では、復興計画を含む第2次安平町総合計画中期基本計画を議決し、この計画に沿って復興が着実に進められ、町民の皆さまが1日も早く元の生活に近づけるよう、そして安心して安平町で暮らし続けられることを心から願っているところでございます。

さて、昨年を顧みますと、安平町議会では、復興特別委員会において自治会・町内会・農事組合役員等との懇談会を開催し、地域の困りごとや要望をお聞きし、町に対し地域の意見を伝えるとともに、防災無線の改善をはじめ5つの政策提言を行いました。

また国内に目を向けますと、胆振東部地震の際に多大な支援をいただいた岩手県をはじめ東北各県では台風により被災し甚大な被害が発生したと聞き、心を痛めております。ここにお見舞い申し上げますとともに1日も早い復旧・復興を願っております。そして今年には東京五輪が開催される記念すべき年でござい

ます。聖火は3月26日福島県からスタートし、47都道府県でリレーされ、ルートになっている安平町には、6月15日に聖火リレーが行われるという、喜ばしくそして記念すべき大きなイベントが行われることとなっております。このような大きなイベントを通じ町民の皆さまが少しでも元気になることを全議員が願っているところでございます。

町議会としましては、1日も早い安平町の復旧・復興のため、多くの方からご意見を拝聴し、町民の皆さまのお役にたてるよう、引き続き全力を傾注して参る所存であります。今後とも、町議会に対し一層のご指導とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びになりますますが、本年が町民の皆さまにとりまして、復旧・復興が少しでも進み、そして1日も早く普段の生活を取り戻されることを心よりご祈念申し上げます、新年のごあいさつといたします。

頌音

安平町農業委員会

会長 山田之博
職務代理 大井信弘
委員 中道幸夫
水橋 勉

安平町
町長 及川秀一郎
副町長 村井克彦

安平町議会

議長 牧田弘満
副議長 田村興文
議員 箱崎英輔
小笠原直治
吉岡政昭
鳥越真由美
工藤秀一
三浦恵美子
米川恵美子
多田政拓
工藤隆男

委員 嶋 敏樹
金川 幹夫
南 美彦
梅田 鋭敏
辻 信芳

安平町教育委員会

教育長 種田直章
委員 古卿誠幸
平冲道治
山下美樹
佐々木望

喪中により新年のご挨拶を控えさせていただきます。

議会議員 梅森敬仁
農業委員 大塚 武 横澤和子 高田弘幸